



環境教育イベント『親子わんぱく体験隊秋の陣 in 根羽村』を開催  
(2008年11月04日)

当社をはじめとするアイシングループ5社(アイシン精機株式会社、アイシン高丘株式会社、アイシン化工株式会社、アイシン・エイダブリュ株式会社、アイシン・エーアイ株式会社)は、11月1日(土)、矢作川の上流に位置する長野県下伊那郡根羽村において、環境教育イベント『親子わんぱく体験隊 秋の陣 in 根羽村』を開催しました。

アイシングループは、工場用水や生活用水として利用している矢作川において上流の水源の森を守るため、根羽村と「森林(もり)の里親契約」を2004年に結び、さまざまな活動を通じて森林整備に協力しています。今回のイベントは、親子で楽しみながら、自然・環境保護の大切さについて考える場を提供しようと企画したもので、2004年から毎年開催しており今年で5回目となります。

当日は、各社の従業員とその家族80名が参加し、長野県下伊那地方事務所の方から間伐の必要性についての説明を受けた後、枝打ちなど間伐作業の体験や、森の歩道の補修を80メートルにわたって行いました。また、根羽の間伐材を利用して「マイ箸」づくりにも挑戦し、思い思いの「マイ箸」で美味しい昼食をいただきました。

参加者からは「釘を打ったり板を運んだりした歩道づくりは大変だったけれど、間伐材で完成した歩道を目の当たりにして、充実した一日だった」など、今後も積極的に参加していきたいという声が多く上がっていました。

なお、今回の参加費総額43,500円は、矢作川水源の森を守るための森林整備の費用として根羽村へ全額寄付しました。

アイシングループは持続可能な循環型社会をめざして、今後もこうした森林整備や植林など市民参加による森づくりを積極的に進めていきます。

- 1.実施日時: 2008年11月1日(土)7:30~19:00
- 2.場所: 「ネバーランド」(長野県下伊那郡根羽村4918-1)
- 3.参加者: アイシングループ5社の従業員とその家族80名
- 4.参加費: 大人1,000円、子供500円(3歳以下は無料)  
※参加費は全額根羽村「根羽村水源の郷基金」へ寄付



間伐材を利用した歩道をつくる参加者



間伐材を利用した「マイ箸」をつくる参加者